毎月第1・第3日曜日発行 広報みたかはシルバー人材セン ーの会員がお届けしています。

発行:三鷹市 編集:秘書広報課

〒181-8555 三鷹市野崎1-1-1

市役所代表電話

☎0422-45-1151代 ホームページ

携帯サイト

http://www.city. mitaka.tokyo.jp/i/



今号の紙面から

介護保険制度の一部が変わります … 2面

平成26年度セカンドライフ相談会 … 2面

「デジアナ変換」は3月12日に終了します…4面

市からのお知らせ ………… 11面から 第20回まちづくりフォトコンテスト

審査結果発表 ………………… 12面



第二次世界大戦末期、日本各地を襲った空襲により多くの命が奪われました。中でも昭和20 (1945)年3月10日未明の東京大空襲では、約10万人もの方が犠牲となりました。今日の平和 が尊い犠牲の上に築き上げられていることを忘れないよう、東京都は3月10日を「東京都平和の 日」と定めています。市では、3月に平和をテーマとした資料展とフィールドワークを開催します。 この機会に歴史を振り返り、「これからの平和」のため、今何をすべきかを考えてみませんか。

※上記の写真は戦時中の市内の様子です。

問企画経営課☎内線2115

戦争体験談 東京大空襲を目撃して

300機余りの米軍機が東京下町を超低空で 爆撃するさまが今でも脳裏に焼き付いていま す。満洲への出兵のために柏から品川まで徒 歩で移動中に、東京大空襲直後の下町の惨 状を目の当たりにしました。一面焼け野原で 木造住宅は壊滅し、建物の残骸から硝煙が立 ち上っている様子は、戦争がいかに残酷かを 物語っていました。戦時中は、私を含めて皆 が戦争は正しいと信じ、戦っていました。し かし、戦争に正義などありません。戦後70 年間日本人は懸命に働き、平和を築き上げて きました。特に若い人には、周囲に流されず、 自分の頭で考えることの大切さを伝えていき たいと思います。



長谷緑也(ながたに・ろくや)さん (89歳)

井の頭在住。昭和19(1944)年、19 歳の時に召集令状を受け、千葉県柏 市の部隊に入隊。昭和20(1945)年3 月出兵。同年3月10日、東京大空襲 を柏の駐屯地から目撃。

※長谷さんは、市が取り組んでいる戦争体験談をアー カイブ化する映像記録・保存事業にご協力いただいて いる方です。今後動画インタビューの様子を市ホーム ページで公開予定です。

当時を感じ、想像する ● 東京空襲資料展

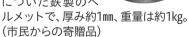
空襲で焼け溶けた日用品や、市内で発掘された爆弾破片など、空襲の惨状 を物語る品々と空襲後の様子などを写したパネルを展示します。当時の日本無 線三鷹寮入居者が描いた東京大空襲のスケッチ(東京都所蔵)など、被災者が 残した品も展示します。

■3月4日欧~11日欧(土・日曜日を除く)午前8時30分~午後5時15分

- 所市役所1階市民ホール
- ■期間中会場へ

軍用鉄帽

旧日本陸軍九〇 式鉄帽。陸軍の星 章(五光星)が前面 についた鉄製のへ



弾薬箱

調布飛行場の 戦闘機に装備さ れた旧日本陸軍 八九式固定機関 銃の弾薬箱。 (市民からの寄贈品)



戦争関連の絵本や児童書を 自由に読める特設コーナーを併設

終戦から70年を迎え、戦争を知らな い世代が増えています。平和であるこ とが当たり前になりつつある今、戦争

の悲惨さと平和の 尊さを絵本を通し て子どもたちに伝 え、平和を次の世 代に引き継ぐには どうすれば良いか を親子で考えてみ ませんか。

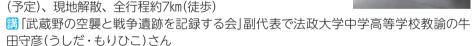


E鷹市内の戦跡を訪ねる

▶● フィールドワーク請

戦時中、三鷹を含む武蔵野地域は中島飛行機三鷹研究所や 日本無線などの軍需工場や、従業員のための営団住宅を有し、 「飛行機工場の町」と呼ばれる「一大軍需地帯」でした。そして その痕跡は、現在も残されています。この講座では市内や近 隣の戦争遺跡を訪ね、平和について学びます。

- ■3月1日(日)午後1時30分~4時30分
- 八中学生以上の方25人
- 所調布飛行場ターミナルビル内会議室集合
- コース:調布飛行場(門柱)→武蔵野の森公園内に残る掩体壕 (えんたいごう、写真)→野川公園自然観察園→国際基督教大学



申問2月19日休正午までに電話またはファクスで必要事項(11面参照)を企画経営課 ☆内線2115・ ★ 45-1271へ(申込多数の場合は市民を優先して抽選)



黙とうにご協力を

戦災で亡くなった方々の追悼と世界の恒久平和を祈り、3月 10日火午後1時から市の防災無線のチャイムを合図に、1分間 の黙とうを行います。みなさんのご協力をお願いします。

東京空襲資料展で展示予定の パネルを前に

三鷹市長メ-

市長のメッセージ、 活動記録、部課長コ

ラム、新着情報など をお届けします。登 録は、市ホームペー ジまたは携帯サイトからどうぞ。

日には、東京空襲資料展を開催します。 和のまちづくりを進めていきましょう。 ドワーク講座を予定しており、3月4日~ 3月1日には市内の戦跡をたどるフィール 戦後70年、改めて平和を希求し、着実な平

開する「アーカイブ化事業」を進めています。 験談を映像で記録・保存し、ホームページで公 皆様をはじめとする市民の皆様の貴重な戦争体 言集『今語り伝えたいこと』を復刻しました。 だった』を作成し、市民の皆様の戦争に関する証 最近では、遺族会の皆様、原爆被害者の会の

年には、ビデオ『そして60年―三鷹のまちは戦場市では、戦後60年を迎えた平成17(2005) す、三鷹市から平和のまちづくりを進めていき ています。私たちはそうした動きに目をそらさ 世界ではなお、

的人権を尊重する取り組みを、この三鷹市 ら深め、進めて行くことを定めています。 服するとともに、私たち一人ひとりの命や基本 地域の平和を希求し、貧困や環境の問題を克 戦争や紛争やテロが発生し

市における平和施策の推進に関する条例』が議 3月には『三鷹市非核都市宣言』が議決されま えた日本にあって、三鷹市民が何よりも世界と に『世界連邦都市宣言』が、昭和57(1982)年 次されています。 した。そして、平成4(1992)年には『三鷹 これらの宣言や条例は、 |鷹市議会では、昭和35(1960)年3月 70年前に終戦を迎

は、今から4年前の平成23(2011)年に東日 せんでしたが、被災地の復興には引き続き時 の大切さと平和について考えたいと思います 迎えようとしている今、私たちは改めて人の命 本大震災が発生した日です。こうした3月を に東京大空襲があった日です。 そして3月11日 間がかかるようであり、私たちの関心と支援を 大震災では三鷹市内の被害は深刻ではありま 継続することが大切です。 こ家族を失った方がいらっしゃいます。 3月10日は、 市内には、東京大空襲をはじめ戦争によって 70年前の昭和20(1945)年

地域から平和を希求し 三鷹市長清原產子 着実な歩みを

市長